

国 語 科

1 国語科で学習すること・授業の進め方

国語は「言葉」を学ぶ教科です。心豊かな人になることを目指し、4つの領域+αを学習します。

話す・聞く

目的や場面に
応じて適切な言葉
遣いで話したり、
様々な情報を正
確に聞き取ったり
できることを目指
します。

書く

材料を元に自分の
考えをまとめ、相手
に伝わる言葉や相
手が分かりやすい
表現で、文章を書
き表せるようになる
ことを目指します。

読む

作品を正確に読み取る（作者の
考えや心情を含む）技術を身に
付け、自分 の生き方や考え方に
生かしていくことを目指します。
目的や場面に応じて適切な言葉
遣いで話したり、正確に聞き取
ったりできることを目指します。

言葉の知識

様々な活動が豊か
にできるように、言葉
の意味や働き、漢字
などを覚えて語彙
（扱える言葉の種
類）を増やしていくこ
とを目指します。

+

- 日本の文化を知り、味わう
- 言葉を使用するための **さまざまな力**
(考える力、想像する力、感動する力、表現する力)を養う



心豊かな人

「読む」授業においては、**小学校から続けていることと同じです。文章を正確に読むこ
とを基本にし、著者の考えや心情などを考えていきます。**その手段として、時には話し合
ったり、文章に表現したりします。



「話す・聞く」「書く」授業においては、情報を正確に聞き取って理解したり、伝えたいことを相
手に的確に伝わるように表現したりします。



3 授業中や家庭学習は何をすればいいの？

- 《 予 習 》 ・ 教科書を読み、**難しい語句や初めて出会った語句の意味や用法を調べましょう。**
 - ・ **漢字の読み**を確かめたり、**書けるように練習**したりしましょう。
 - ・ 授業中に確認したり先生に質問したりできるよう、疑問点をはっきりさせておきましょう。
- 《 授 業 》 ・ **活動へ積極的に取り組みましょう**（音読、暗唱、創作活動、調べ・まとめ学習 など含む）
 - ・ 質問に対して、**考え、反応し、答えましょう**。（間違えてもいいので考えて答える）
 - ・ **真剣な学習態度**で（理解するためにどんな工夫ができるか、考えながら）取り組みましょう。
 - ・ 挙手や発言（授業に関係のある発言のみ）に挑戦しましょう。
- 《 復 習 》 ・ 漢字や語句、熟語を書き、**正しい字形や語句の意味、用法などを覚えましょう**。
 - ・ 学習した漢字や語句を使って、短文を作りましょう。
 - ・ **ノートを見直す、ワークを解く**など、授業の内容を定期的に確認しましょう。
- 《 発 展 》 ・ 他の文章を読む時に、授業で学んだことを当てはめてみましょう。
 - ・ 読書（少し難しい内容の本）に親しむ習慣を身に付けましょう。
 - ・ 少し長い日記をつける、新聞を読み意見を書く、読書をした感想を書く等をしてきましょう。
 - ・ **習った漢字や語句を積極的に使うことを心がけましょう**。
 - ・ 好きな詩や短歌・俳句、古文の冒頭文などの暗唱にチャレンジしてみましょう。
 - ・ 日本の伝統的な文化にも触れてみましょう。教養がつくと共に、日本語が長い歴史と伝統の上に成立していることが実感できると思います。

4 どんな力をつけていくか・伸ばしていきたい力は何か？

身に付けてほしい力	学習すること	参考にするところ	こんなふうに学習しよう！ 授業で頑張してほしいポイントはココ！
主体的に学習に取り組む態度・※	○話す・聞く 	・授業の活動の様子 ・話を聞く態度 ・話合いの様子 ・聞き取りテスト	【授業】 ・スピーチなどの発表は、声の大きさ、聞き取りやすい速度、相手に伝えようとする態度を意識して発表する。 ・話合いでは、学習した内容を生かし積極的に活動する。 【聞き取りテスト】 ・集中して聞き、すばやく聞き取りメモを取る。
	○書く (記述、作文、 詩歌の創作 活動など)	・授業で書いた作文 や作品 ・授業の活動の様子 ・テスト 問題	【作文】 ・文量の多さ、使っている言葉や漢字が正しいか、表現の工夫などに気をつけて書く。 【テストの記述問題】 ・出された条件(字数や内容)を満たせるように注意する。問われていることに答えているかを確認しながら書く。 【創作活動】 ・学習した内容を生かして、工夫して作品をつくる。
	○読む (文学的文章・説明的文章・詩歌・漢文の読解) 	・授業の活動の様子 ・テスト問題	【テスト読解問題】 ・ワークに取り組む(間違えた問題は解説を読みどうしてその答えになるのかを理解する) 【授業】 ・授業でどの部分に気をつけて、どんなふうに読み取りをしているかを確認する。 ・教科書の「てびき」を参考に、読解の仕方を学び、身に付ける。
知識・技能	○言語 (漢字、文法 など)	・授業の活動の様子 ・テスト問題 ・漢字テスト等の結果	【漢字の読み書き】 ・漢字練習をしたり、何度も見たり読んだり反復練習など(自分に合うやり方を見つけながら) 【文法】 ・ワークなどの問題を何度も解く。 ・授業の内容を何度も復習する。

※ 「主体的に学習に取り組む態度」は、これらの学習活動への取組すべてについて

- ①言葉を通じて、積極的に他の人と関わる力
- ②自分から考えを深めたり、思いを深めたりできる力
- ③言葉や学習した知識を、必要に応じて適切に使おうとする力 を指します。